

広報



3/5

No. 557 発行: 東京都豊島区 編集: 企画部広報課

〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111

目次

- 2ページ・新規43事業・拡充49事業
3ページ・昭和59年第一回豊島区議会定例会
区長所信表明
4-5ページ・商業実態調査がまとまりました
6ページ・通算年金についてますかなど
7ページ・街角の話題など
8ページ・催し、スポーツなど

昭和59年

3/5

No. 557 発行: 東京都豊島区 編集: 企画部広報課

〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111



教育文化施設の完成模型(下はその1階部分)=設計競技の入選作

新規・拡充事業 第92号

教育文化施設の建設

所在地: 錦糸町3の1の10
敷地: 3千133平方メートル

建設規模・建物延面積: 約9千560平方メートル

この施設は、教育研究や教育相談等の機能と、社会教育、社

会体育の諸機能を合わせもつ総合的な教育文化施設で、総工費約38億7千9百万円、59年61年度の3か年事業で61年10月オーブンの予定です。

豊島区の59年度の予算案が現在開会中の区議会で審議されています。

一般会計の規模は、四百八十一億二千四百七十一万一千円で、前年度の当初予算に比べ1・6パーセント増となっています。

国民健康保険と老人保健医療の二特別会計を含めた予算案の総額は、六百九十九億百一十一万一千円で、2・2パーセントの増となっています。

59年度に予定されている新規・拡充事業を紹介します。(2・3ページにも掲載)

- ▽教育情報に関する機能: 教育情報資料室
▽教科書センター機能: 小・中学校用教科書の展示室、美術室、音楽室
▽図書館的な機能: 開架書庫、新聞・雑誌コーナー、児童コーナー
▽社会教育会館的な機能: 区民の芸術作品などの展示室、美術室
▽体育館的な機能: 球技・体操および剣道のための第一・体育室、柔道その他格技のための第二・体育室、温水プール

なお、総合教育文化施設の一部については、多目的に使用できるよう計画しています。

機能を果たすための設備

これらの機能を果たすための

勤労福祉会館の開設

この会館は、大企業に比べ、福利厚生面で大きな遅れをもつ中小企業勤労者の方々の福祉の向上を図ることを主な目的として設置されます。もちろん、一般市民の皆さんもご利用できる施設です。

現在、西池袋2の37の4に建設中ですが、本年5月オープンに向けて準備を進めています。

勤労福祉会館の4つの顔

勤労福社会館の4つの顔

◇自主活動と交流・憩いの場に

大小会議室や談話室、サークル室や印刷機の無料貸出し、工作室や開基将棋コーナーなどを設置。

◇健康づくりの場に

体育室、トレーニングルーム、ランニングコースの設置や健康講座、体力測定も実施。

◇知的向上と啓発の場に

労働・経済・趣味・スポーツなどの図書や資料の閲覧貸出し等を予定。

◇安定した生活づくりの場に

「労働者共済会」の運営助成や労働・生活相談の開設、労働者生活資金の貸付などの事業。

本年7月の発足をめざして、共済制度設立準備委員会(米山素治委員長)を中心に現在準備を進めています。発足後、事務

労働者共済会の発足

昭和10年ごろから、長崎、千早町、要町に建てられた10~15戸ほどのアトリエのついた文化住宅、いわゆるアトリエ村に関する資料等を展示。

(3) 戰後のヤミ市

ヤミ市の初期の状態を保つていたと思われる東口のヤミ市を15分の1の精密模型で復元し、

保存記録映画を作製

保存記録映画を作製

保存記録映画を作製

局は勤労福祉会館に譲かれることになっています。

共済会の事業

共済会の事業

共済会の事業

長崎獅子舞の

長崎獅子舞の

長崎獅子舞の

会は、商店、工場、事業所などの中小企業に働く従業員および事業主を会員として、会員の会費(月額1人400円程度)と区の助成により、会員の皆さん的手により運営される任意団体です。

会は、商店、工場、事業所などの中小企業に働く従業員および事業主を会員として、会員の会費(月額1人400円程度)と区の助成により、会員の皆さん的手により運営される任意団体です。

会は、商店、工場、事業所などの中小企業に働く従業員および事業主を会員として、会員の会費(月額1人400円程度)と区の助成により、会員の皆さん的手により運営される任意団体です。

郷土資料館のオープン

郷土資料館のオープン

郷土資料館のオープン

郷土資料館では、次の3つの常設展示テーマを設定し、郷土に生ききた人々の足跡を再現します。

(1)園芸の里、駒込と稲鳩。江戸の町の園芸発祥の地ともいふべき山緒ある染井と稲鳩の資料を展示。

(2)アトリエ村の活動とロマン。昭和10年ごろから、長崎、千

早町、要町に建てられた10~15戸ほどのアトリエのついた文化住宅、いわゆるアトリエ村に関する資料等を展示。

(3)戦後のヤミ市。ヤミ市の初期の状態を保つて

いたと思われる東口のヤミ市を15分の1の精密模型で復元し、

そこで区として、この長崎獅子舞を後世に伝承するための一助として、16ミリカラー映画(上映予定時間90分)でその資料や舞いを記録します。

昭和59年度の

新規事業43に総額79億円
拡充事業49

- 敬老入浴デーの開催(年2回)
- 芽吹湯、ゆす湯
- 老人いこい室の用地買収(上池袋3丁目地区)児童館・区民集会室併設)
- 老人のいのい室の開設(①勤労福祉会館に併設・59年5月開設)
- 「父子・母子福祉のしおり」発行(親族家族を対象に公的機関が行う施設や制度を紹介)
- 延長保育の実施(保育園の通常の保育時間が午後6時(特例保育を含む)まで

新規事業



スポーツを楽しむお年寄り

昭和59年度 新規・拡充事業

施策名	新規事業数	予算額	拡充事業数	予算額	合計事業数	予算額
文化をはぐくむまち(文化・教育)	10	16億4,414万4千円	7	9億3,662万5千円	17	25億4,076万9千円
生活を尊重するまち(福祉・保健)	13	11億626万3千円	19	9億4,185万5千円	32	20億4,811万8千円
活力のあるまち(地域経済)	6	2億1,480万4千円	5	10億8,555万2千円	11	13億35万6千円
災害につよいまち(防災対策)	2	479万8千円	6	1億1,306万7千円	8	1億1,786万5千円
うるおいのあるまち(都市整備)	8	6億2,205万8千円	12	12億7,533万円	20	18億9,738万8千円
計画の実現のために	4	586万3千円	-	-	4	586万3千円
計	43	35億5,793万円	49	43億5,242万9千円	92	79億1,035万9千円



作



新規事業

- 長崎獅子舞保存記録映画の製作
- 圖書館の建設(2館=教育文化施設内・61年度完成と池袋2丁目地区・60年度完成)
- 学校用地の買収(小学校2校)
- 学校体育馆の増改築(中学校2校)
- 図書館の建設(2館=教育文化施設内・61年度完成と池袋2丁目地区・60年度完成)
- スポーツ少年団の育成
- 秋父の民宿利用助成(民宿12か所)
- 大会(ママさんバレー・少年野球大会)

拡充事業

- 美術作品借り上げ展示
- 学校施設開放(平日開放、スポーツ開放、防球ネット設置)
- 幼児教育の振興(私立幼稚園園児保護者の負担軽減など)
- 学校環境整備
- 図書資料の充実(図書購入)
- 視聴覚教育資料の整備
- 豊島区民ラジオ体操全国放送大会
- 地域商店街づくり
- 消費生活センター(仮称)の建設(消費者の教育、啓発等の事業推進および消費者団体の自主的学習の拠点として、勤労青少年センター1階に設置)
- 労働者共済制度の創設
- 勤労福祉会館の開設
- 中小商工業融資(返済期間の延長・返済資金42ヶ月を48ヶ月に、設備資金60ヶ月を66ヶ月に、公害防止設備資金60ヶ月を66ヶ月に)
- 消費生活相談(週1回を5回に)
- 勤労者の健康増進・レクリエーション事業(スポーツ教室、健康セミナー、レクリエーション事業)
- 勤労者教養文化事業(教養文化教室、実務講座)
- 勤労者生活相談(週1回を2回に)
- 節目年齢健康診査(対象は40・50・55・60歳の区民)
- 児童館の建設(千早町3丁目地区)
- 児童館の開設(①勤労福祉会館に併設・59年5月開設②自白2丁目・59年5月開設)
- 児童育成室冷暖房機の設置(3か所)
- 保育園乳児室等冷房設備の設置(30園)
- 心身障害者福祉手当の支給(第一種月額9千円を9千500円に、第二種月額6千円を6千500円に)
- 難病患者福祉手当の支給(月額9千円を9千500円に)
- 手話通訳者の派遣(年50回を60回に)
- 心身障害者福祉電話の貸与助成(電話貸与39台を44台に、通話料金助成95台を105台に)
- 心身障害者福祉タクシー
- 民間精神障害者施設運営助成(施設2か所を3か所に)
- 保健所検査室の整備(検査機器の整備)
- 老人保健対策(健康管理、健診)
- 水泳教室(公務保健福祉事業)
- 防災行政無線の整備(拡声器の整備)
- 信局14局・戸別受信機30台
- 民間井戸水利対策(導水装置取付)
- 備蓄物資の整備(給水槽10台、乾パン補充)
- 医療救護体制の充実(救急箱1台、吸引器3台、医師訓練)

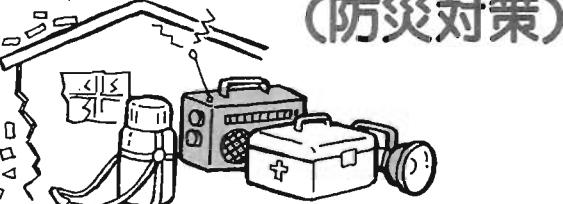
新規事業

- 地域商店街づくり
- 消費生活センター(仮称)の建設(消費者の教育、啓発等の事業推進および消費者団体の自主的学習の拠点として、勤労青少年センター1階に設置)
- 労働者共済制度の創設
- 勤労福祉会館の開設
- 中小商工業融資(返済期間の延長・返済資金42ヶ月を48ヶ月に、設備資金60ヶ月を66ヶ月に、公害防止設備資金60ヶ月を66ヶ月に)
- 消費生活相談(週1回を5回に)
- 勤労者の健康増進・レクリエーション事業(スポーツ教室、健康セミナー、レクリエーション事業)
- 勤労者教養文化事業(教養文化教室、実務講座)
- 勤労者生活相談(週1回を2回に)
- 節目年齢健康診査(対象は40・50・55・60歳の区民)
- 児童館の建設(千早町3丁目地区)
- 児童館の開設(①勤労福祉会館に併設・59年5月開設②自白2丁目・59年5月開設)
- 児童育成室冷暖房機の設置(3か所)
- 保育園乳児室等冷房設備の設置(30園)
- 心身障害者福祉手当の支給(第一種月額9千円を9千500円に、第二種月額6千円を6千500円に)
- 難病患者福祉手当の支給(月額9千円を9千500円に)
- 手話通訳者の派遣(年50回を60回に)
- 心身障害者福祉電話の貸与助成(電話貸与39台を44台に、通話料金助成95台を105台に)
- 心身障害者福祉タクシー
- 民間精神障害者施設運営助成(施設2か所を3か所に)
- 保健所検査室の整備(検査機器の整備)
- 老人保健対策(健康管理、健診)
- 水泳教室(公務保健福祉事業)
- 防災行政無線の整備(拡声器の整備)
- 信局14局・戸別受信機30台
- 民間井戸水利対策(導水装置取付)
- 備蓄物資の整備(給水槽10台、乾パン補充)
- 医療救護体制の充実(救急箱1台、吸引器3台、医師訓練)

拡充事業

- 窓ガラス等の落下物実態調査(容積率600パーセントで3階建以上の建物)
- 小型貯水槽の設置(新設2基)
- オープン間近か勤労福祉会館

災害につよいまち(防災対策)



- 地域防災組織の育成運営(運営助成・長靴の支給)
- 都市防災不燃化促進事業(運営助成)
- 窓ガラス等の落下物実態調査(容積率600パーセントで3階建以上の建物)
- 小型貯水槽の設置(新設2基)

新規事業

- 窓ガラス等の落下物実態調査(容積率600パーセントで3階建以上の建物)
- 小型貯水槽の設置(新設2基)

区では、「豊島区基本計画」に基づき、「魅力ある商店街づくり」の実現をめざしています。

この調査は、区内の商業活動の存立基盤、構造、実態などを総合的に調査、診断し、地域の商業の近代化を推進し、そのための方向を明らかにするために行われたものです。

調査の内容は、①商店街概況調査、個別経営実態調査、②消費者貢物動向調査、③来街者調査の3つに分けられています。

ここに、その調査結果の一部をご紹介します。

くるみわあいの街

共同施設は?

営業者はアーケード

営業者

アーケード

歩行者天国

カラー舗装

転車置場

内板

三箱 吸殻入

車場

路燈

商店会館

憩所 ベンチ

〔商店街概況調査〕

- ▷ 調査期間 昭和58年7月
- ▷ 調査対象 区内各商店街
- ▷ 回答者数 98商店街



商店経営者3576人に聞きました

〔個別経営実態調査〕

- ▷ 調査期間 昭和58年7月
- ▷ 調査対象 区内98商店街加入経営者約6750人
- ▷ 回答者数 3,576人(回収率約53/パーセント)

売れ行き不振に悩む経営者

販売促進、再開発へ意欲

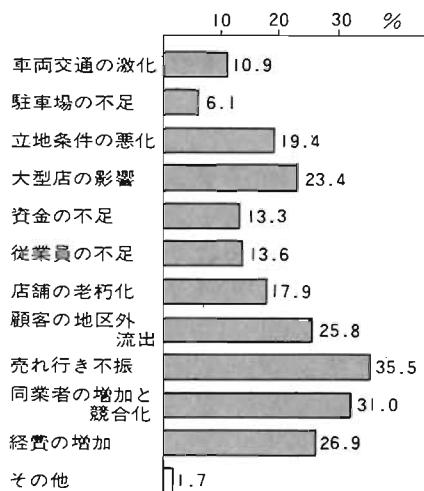
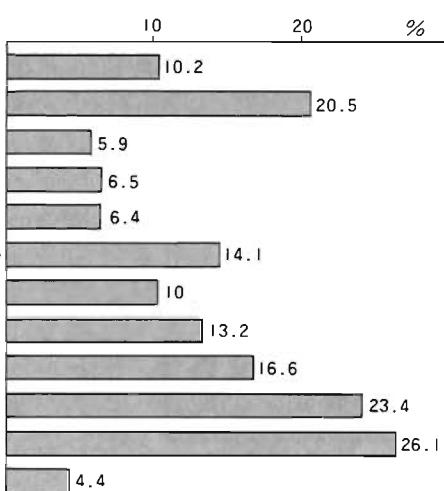
商店街発展のための対策は?

当面の経営上の問題点は?

商店街の発展のために必要な対策は、販売促進活動の充実が最も多く26.1パーセント、次いで商店街の再開発23.4パーセント、商店街共同事業の活動促進20.5パーセントの順となっています。現状のままよいと答えた人は、4.4パーセントでした。

経営上の問題点は、売れ行き不振が1位で35.5パーセント、2位は同業者の増加と競合化で31.0パーセントとなっています。次いで経費の増加、顧客の地区外流出、大型店の影響などとなっています。

- グループ活動の促進
- 商店街共同事業の促進
- 駅前広場の整備
- 歩道の分離
- 道路の整備
- 交通規制(歩行者天国等)
- ショッピングモール化(カラー舗装等)
- 共同施設の充実
- 不足業種の誘致
- 商店街再開発
- 販売促進活動の充実
- 現状のままよい



池袋で1022人に聞きました

〔来街者調査〕

- ▷ 調査期間 昭和58年7月17日と19日の2日間
- ▷ 調査対象 池袋駅東口および西口周辺の来街者
- ▷ 回答者数 1,022人(平日 510人 休日 512人)

サンシャインとデパート

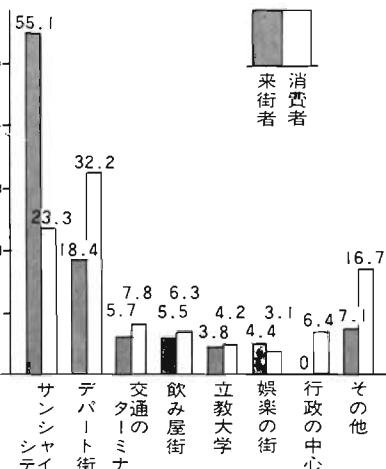
池袋のイメージを代表するものは?

区内の消費者と池袋への来街者の双方

に同じ質問をしてみました。消費者

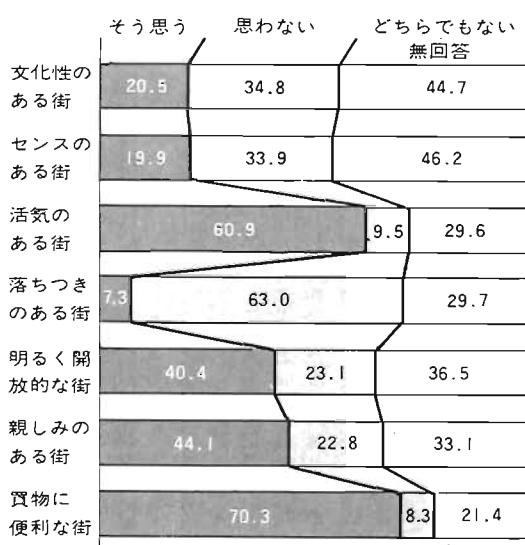
とデパート、米街者はサンシャイン。

池袋のイメージも微妙に違うようです。



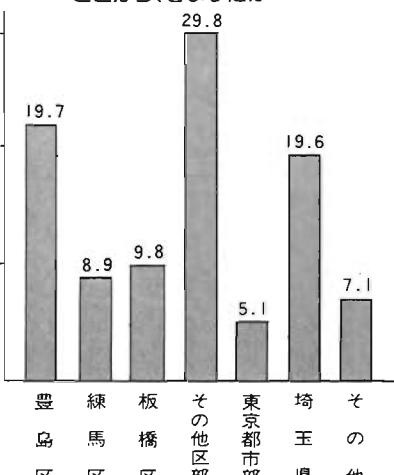
買い物に便利で、活気のある街

—池袋はどんな街?—

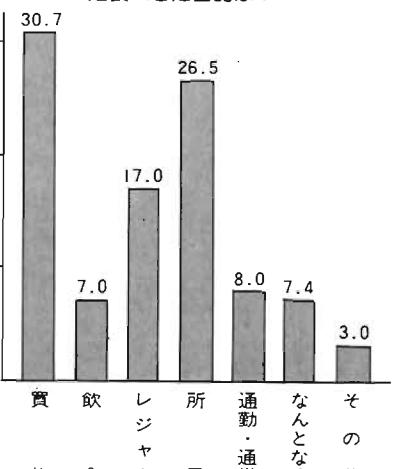


(単位%)

8割が区外から —どこから、きましたか?—



買い物が30パーセントで1位 —池袋へきた目的は?—



ご意見、ご要望は、区民部経済課
商工係内2451へどうぞ。
この調査にご協力いただいた皆さんに厚くお礼申しあげます。
この調査を開く予定です。



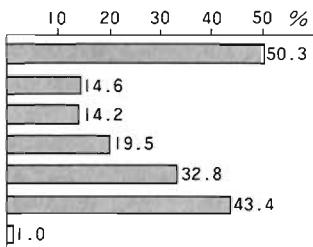
消費者1544人に聞きました

ふだん着で
気軽に買物を楽しめる
ふれあいのある商店街がトップ

—消費者の望む「魅力ある商店街」のイメージは—

最も多いのは「ふれあいのある商店街」で、次いで「商品豊富で便利な商店街」となっており、コミュニティ性

- ふだん着で気軽に買物を楽しめる、ふれあいのある商店街
- 多くの人が集まくるような地域の中心となる商店街
- 買物道路が整備され新しい店舗が並んだ商店街
- 大型店と地元商店の調和のとれた商店街
- 交通防災上の危険がなく、安心して買物ができる商店街
- 多くの種類の商店があり、商品が豊富で何でもそろう便利な商店街
- その他



食料品は自宅近く 高級衣料品は池袋で

—あなたの買物はどこで?—

食料品、日用品雑貨については、63パーセント以上の人人が「自宅近くの商店」で買物をしています。実用衣料は約30パーセント、書籍・文具・スポーツ用品は38パーセント、家具・家電製品も33パーセントと自宅近くの商店での利用が最も高い割合となっています。

一方、高級衣料、身の回り品、贈答品は、池袋駅東口地区の利用率が高くなっています。

店舗形態の区別でみると、一般商店・専門店では、家具・家電製品が64パーセントで最も利用されており、次

いで、書籍・文具・スポーツ用品が59パーセントです。百貨店では、贈答品が76パーセント、高級衣料が68パーセントの高い割合で利用されています。

一般食料品、日用品雑貨は、一般商店と大型スーパーに利用率が高く、実用衣料・身の回り品は、一般商店と百貨店に利用率が高く、実用衣料は大型スーパーの利用が加わっています。

区全体の平均では、一般商店専門店の利用率は43ポイント、百貨店は36ポイント、大型スーパーは14ポイント、小さなスーパーは6ポイントの割合と

(単位%)

(消費者買物動向調査)

- ▷ 調査期間 昭和58年7月中旬
- ▷ 調査対象 区内在住の一般消費者
- ▷ 回答者数 1,544人(このうち、女性が約80/パーセント、30代~50代が約66/パーセント)



なっています。

商品全体から見て、区内利用率は89.パーセント、区外への流出は11パーセントとなっており、家具・家電製品の24パーセントが区外で買われているのが目立ちます。

地元で買い物 駒込・巣鴨が最高

—地元商店街で何を買いますか—

区全体から見ると、生鮮食料品、一般食料品、日用品雑貨の3品が、いずれも60パーセント以上の割合で、地元商店街で購入されていることが分かります。その次に書籍・文具・スポーツ用品・家具・家電製品が30パーセント台で統計されています。

居住地区別では、駒込、巣鴨、西巣鴨地区で全般的に地元利用度が高いのに比べ、目白地区は地元利用が軒並み少くなっています。

◎居住地区別地元商店街利用率(商品区分別)

商品	食料品		衣料品		文化品		身の回り品	贈答品	回答者数
	生鮮食料品	一般食料品	実用衣料	高級衣料	書籍・文具	家電製品			
区内13ブロック									
1 駒込地区(駒込1~7丁目)	73.6	70.1	70.5	51.8	18.4	57.3	31.2	38.3	16.4
2 巣鴨地区(巣鴨1~5丁目)	70.8	68.8	72.5	51.1	18.1	52.2	44.7	40.0	15.1
3 大塚地区(大塚1~3丁目)	63.9	62.4	69.3	27.7	7.8	45.0	41.1	23.2	12.8
4 西巣鴨地区(西巣鴨1~4丁目 上池袋1~4丁目 大塚3丁目)	73.7	71.4	72.0	37.6	12.9	40.1	44.1	31.3	18.5
5 池袋北地区(上池袋2~4丁目 池袋本町1~4丁目)	66.4	68.2	65.2	25.8	6.3	37.6	33.9	21.8	18.5
6 池袋東地区(東池袋1~2丁目)	60.9	54.2	56.0	19.0	3.3	30.0	19.4	9.8	6.6
7 池袋西地区(西池袋1~7丁目)	63.5	63.2	52.1	16.2	7.1	28.2	28.5	19.2	7.8
8 雉司が谷地区(南池袋3~4丁目 雉司が谷1~2丁目)	69.5	66.7	66.5	17.9	4.0	27.3	18.4	14.7	9.2
9 高田地区(高田1~3丁目)	63.6	58.1	50.5	13.3	2.7	30.7	27.3	10.2	14.5
10 目白地区(目白1~5丁目)	58.2	56.9	51.7	16.0	5.8	26.9	19.8	8.5	6.4
11 高松地区(高松1~3丁目 神宮前1~3丁目)	72.1	72.2	64.9	31.2	4.4	37.9	33.6	10.3	9.0
12 長崎地区(長崎1~3丁目 南長崎1~6丁目)	64.1	60.6	58.4	35.0	9.7	40.1	36.2	19.1	12.9
13 南長崎地区(南長崎1~6丁目)	66.7	65.4	69.7	40.2	9.0	49.0	42.9	33.7	20.9
平均	66.6	64.8	63.0	29.3	8.3	38.3	32.8	21.4	12.9

地元の商店街

消費者は自転車置場

消費

自転車置場

アーケード

ゴミ箱 吸殻

歩行者天

休憩所 ベンチ

子供の遊び

小緑

共同便

催物広

物品預り

